

環境パフォーマンス

オリックスグループは、エコサービスを通じて
CO₂排出量を847,700t-CO₂削減することに貢献しました

2016年3月期のオリックスグループの「エコサービス」により削減されたお客さまおよび社会全体におけるCO₂削減貢献量は847,700t-CO₂相当となりました。算定の詳細は以下の通りです。

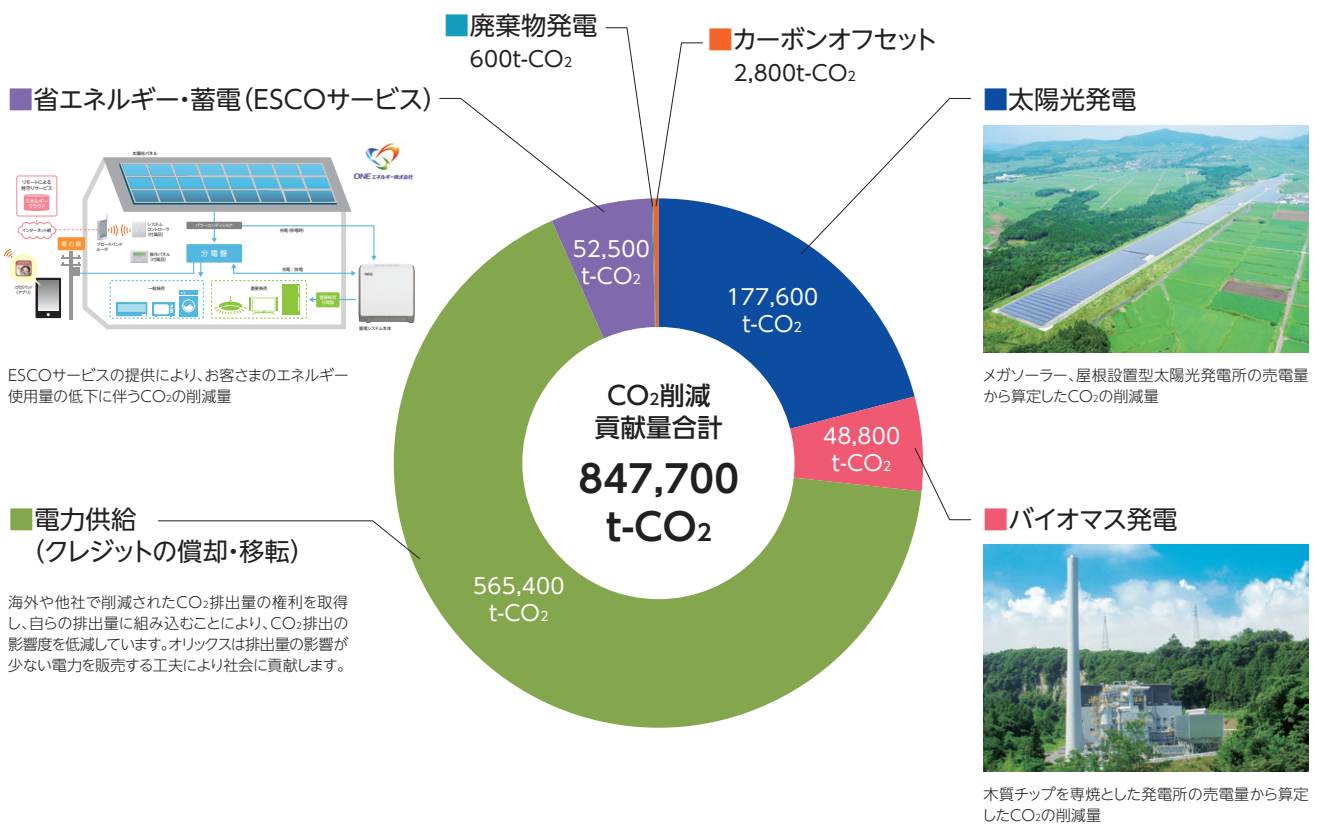
算定対象期間：2016年3月期(2015年4月1日～2016年3月31日)

算定範囲：オリックスグループの国内環境エネルギー事業における「エコサービス」

基本的な考え方：オリックスグループの「エコサービス」により、お客さまおよび社会全体において削減された活動量にCO₂排出係数を乗じて算定。排出係数については、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度(温暖化対策の推進に関する法律)」で「代替値」として掲載されている全国版の排出係数(0.000579t-CO₂/kWh)を基本的に使用しています。

また、オリックスグループにより取得されたのち、対象期間中に償却されたCO₂削減クレジット量も加えて算定しています。

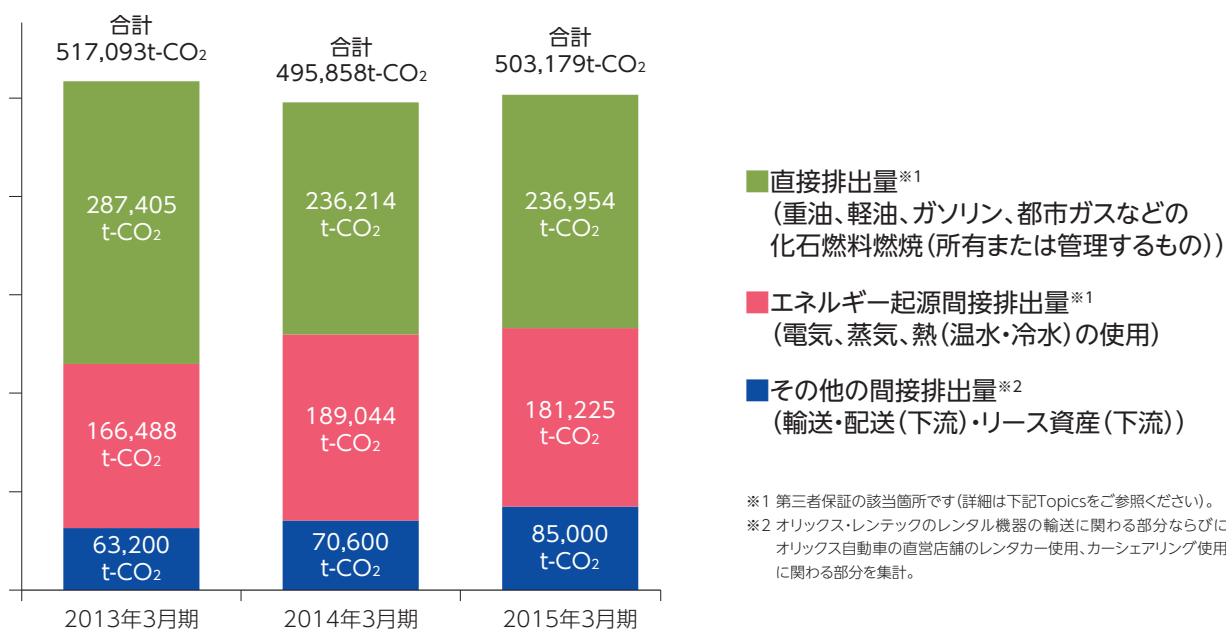
オリックスグループ国内環境エネルギー事業における 2016年3月期(2015年4月1日～2016年3月31日)CO₂排出削減貢献量



算定方法

- 太陽光発電(メガソーラー、屋根設置型太陽光発電)：太陽光発電による発電電力量のうち、電気事業者の電力供給を代替したものとして、販売電力量に排出係数を乗じて算定。
- バイオマス発電：発電量に、上記排出係数を乗じて算出。なお助燃剤での排出量分は控除。
- 電力供給：温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度において、事業者別調整後排出係数の算出のため償却前移転等されたクレジット量。
- 省エネルギー・蓄電(ESCOサービス)：ESCO契約において事業開始時に試算された年間CO₂削減予定量を算定。CO₂削減貢献期間は5年と仮定。
- 廃棄物発電：廃棄物発電による売電量に、上記排出係数を乗じて算定。
- カーボンオフセット：期間中に、オフセットされたクレジット量。

オリックスグループCO₂排出量



算定の詳細は以下の通りです。

集計期間:各年度4月1日～3月31日

算定範囲:オリックスグループ国内連結会社(ただし、プリンシパル・インベストメント事業の投資先会社は除く)

算定方法

- CO₂排出量は、「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令」に基づいて算定。
- 環境情報管理に関する社内規定に基づいて算定。

- CO₂排出量には、非エネルギー起源CO₂、メタン(CH₄)、一酸化二窒素(N₂O)を含む。
- 電気の使用に伴う排出係数は、温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度による電気事業者別の実排出係数を使用。

Topics

オリックスでは、第三者によるCO₂排出量の保証報告を受けています

直接排出量およびエネルギー起源間接排出量の数値は、PwCサステナビリティ合同会社の第三者保証を受けています。詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.orix.co.jp/grp/sustainability/environment/disclosures.html>